

2021/04/18

代田教会の皆さまへ

「新型コロナウイルス」感染症にともなって 第十六信

日本基督教団代田教会 長老会
牧師 平野克己

「神は豊かな憐れみにより、わたしたちを新たに生まれさせ、生き生きとした希望を与えてくださった」（ペトロの手紙一 1・3）

3月21日に一都三県の「緊急事態宣言」が解除されたものの、感染者数の増加が続いています。さらに変異ウイルス感染者についても報道されています。

4月11日(日)の長老会では、現在の礼拝方式をしばらく継続せざるをえないと判断しました。

それでも、ワクチン接種が開始されたという明るい知らせも届いています。

長老会一同、一人でも多くの方々を礼拝堂に迎える日が来るように、祈りを合わせています。また、少しでも早くその日が来て、聖餐を祝うことができるようにと話し合いを重ねています。しかし、まだその日を待たなければなりません。今しばらく、忍耐の時を過ごしましょう。

お一人お一人にも、うなだれる思いとなる日が続いているかもしれません。だからこそ、「生き生きとした希望」に心をあげましょう。主イエス・キリストは復活なさいました。そして、その復活の命を、洗礼を通して、私たちに分け与えてくださいました。それぞれの場所で「地の塩・世の光」として歩いていくことができるよう、祈り続けましょう。

【長老会から3つのお知らせ】

1. 5月9日(日)の主日礼拝まで現在の歩みを継続します。（「ステップ3」）
 - 1回だけの礼拝を行います。（午前10時30分より）
 - 礼拝堂には、原則として「礼拝ライブ配信」に参加できない方を迎えます
 - 「礼拝ライブ配信」に参加可能な方は、それぞれの場所で礼拝をささげてください。
2. 5月16日(日)以降の歩みについては、感染者数や社会状況の推移を見守りながら、5月9日(日)午後開催される長老会において定めます。
3. 長い間礼拝に繋がることのできずにおられる方は、ご自身の判断により、感染予防に留意しながら、礼拝堂にお出でいただくことは可能です。

【その他のこと】

- ・ 《礼拝ライブ配信》に参加を希望しながら接続ができなかったり、パソコン・タブレットなど、どのような機器や設備が必要かを知りたい方は、遠慮なく教会までお申し出ください。できる限りの手伝いをします。
- ・ 心身の不調や相談など、必要な時には遠慮なく平野牧師・斐牧師までご連絡ください。面談に迎えること、電話で話すこと、また、ご自宅を訪問することもできます。なお、両牧師は4月にPCR検査を受け「陰性」との通知を受けています。
- ・ 病院や施設で訪問者を迎えられない方、健康その他の理由で家を出ることの難しい方が多くいます。互いに連絡を取りあい、祈りあいながら歩んでいきましょう。
- ・ 献金について、日曜日の礼拝ごとに、それぞれの場所で祈りつつおささげください。感染状況が収まったふさわしい時期に、平日であっても、教会までお持ちくださることもできます。あるいは、現金書留での郵送や銀行振込をすることもできます。
- ・ もしも新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明した場合は、必ず牧師あるいは長老までお申し出ください。